

第23回
高校生ものづくりコンテスト
九州地区大会

実施要項
(自動車整備部門)

期 日 令和6年7月13日(土)～14日(日)

会 場 佐賀県立産業技術学院

第23回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会（2024佐賀会） 「自動車整備部門」

1. 開催日 令和6年 7月13日（土）、14日（日）

2. 会場 佐賀県立産業技術学院 自動車工学科実習場
佐賀県多久市多久町7183-1 Tel 0952-74-4330

3. 日程 7月13日（土）
会場準備 10:30～12:00
選手受付、ゼッケン抽選 13:00～13:30
会場下見、練習会、諸注意 13:30～16:00

7月14日（日）
選手・来賓受付・更衣 8:00～ 8:30
開会式 8:30～ 8:50
選手移動・注意事項等 8:50～ 9:05
各課題競技場所にて選手待機 9:05～ 9:15
競 技 9:15～12:35
昼 食 12:35～13:35
審 査・会場片付け 13:35～14:35
表彰式・閉会式 14:40～

4. 課題
- ・各課題は、制限時間25分間以内で完成させる。
競技開始1分前に問題を配られるので確認し、氏名などを記入すること。
 - ・作業中、問題に対する疑問点があれば選手は審査員に対して質問をしてもよいが、質問の内容によっては、説明ができない場合もある。
 - ・競技場所に、競技に必要な部品や測定器具等が全て準備されている。作業の開始の合図後に、部品及び必要な器具などを選択し、規定時間内に記録用紙への必要事項の記入を行う。
また、競技に用いた計測機器や部品等は、作業後競技時間内に作業開始前の状態に必ず戻し、作業を終了すること。
 - ・競技時間終了前に作業の全て（片づけを含む）が終了した場合は、選手はその旨を審査員に必ず報告する事。逆に競技時間内に競技が終了しなかつた場合は、審査員の指示に従い、直ちに作業を中止すること。

(1)課題Ⅰ：学科

- ・三級ガソリン及びシャシの問題程度（法令・測定関係は除く。）
- ・計算問題においては、電卓の使用を認める。（但し、電卓は競技運営側で準備する。）

(2)課題Ⅱ：測定作業

- ・ノギス、マイクロ・メータ、ダイヤル・ゲージ、シクネス・ゲージ、シリンダ・ゲージ、サーキット・テスタ等の計測機器を用いて、エンジン各部構成部品の測定作業を行う。

(3)課題Ⅲ：定期点検・車両取扱作業

- ・使用車両：トヨタ ヤリス（型式 KSP210）
- ・1年定期点検整備記録簿（自家用常用自動車等）に基づく、点検作業をスケール、ノギス、タイヤゲージ、デプスゲージ、デジタル・テスタ、トルクレンチ（プリセット型）、基本的な工具等を用いて行う。
- ・全ての問題における点検作業及び付随する作業は、基本的に選手のみで行うが、審査員や補助員に補助的作業の協力を求めてもよい。
- ・各点検を行う際には、審査員が何の点検を行っているかを把握するため、審査員に聞こえるように、「～の点検を行います。」と必ず報告したのち点検を行う。

(4)課題Ⅳ：エンジン故障探求作業

- ・使用エンジン：ベンチエンジン トヨタ 2NZ-FE
- ・エンジン始動不能とエンジン不調の状態の故障原因の探求を、サーキットテスタ、タイミングライト、G-SCAN2、サウンドスコープ、基本的な工具、配線図等を用いて行う。

5. 審査の基準

- (1)審査は、自動車整備振興会と各ディーラより選出された審査員が実施する。
- (2)各課題を100点で採点し、400点満点で順位決定を行う。
- (3)全ての課題の審査において、選手の順位が決定しない場合は、全ての課題の競技時間の合計時間を順位決定に用いる。課題途中の試験中止やギブアップ、体調不良等について、その課題の残り時間はカウントしない。

6. 競技に関する注意事項

- (1)競技は4カ所に分かれ実施する。一つの課題が終了するごとに選手がそれぞれの課題の場所へ移動するが、その際に競技の公正さを損なわないために選手同士の会話を禁ずる。
- (2)競技開始後、全ての課題が終了するまで、競技の公正さを損なわないため、引率者や外部からの選手への声かけ等、アドバイスと考えられる行為を禁ずる。
- (3)各応援について競技終了後の拍手は認めるが6の(2)に触れるような行為とならないように注意する。

7. 自動車整備部門担当者連絡先

北陵高等学校 自動車エンジニアコース 高島 英明

E-mail:  info@hokuryo.ac.jp

電 話：0952-30-8676 FAX：0952-33-5524

※問い合わせについては、所定の様式を用いてE-mailをお願いします。